

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成27年9月17日 (2015.9.17)

【公開番号】特開2015-16050(P2015-16050A)

【公開日】平成27年1月29日 (2015.1.29)

【年通号数】公開・登録公報2015-006

【出願番号】特願2013-144071(P2013-144071)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 1 5 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 4 Z

【手続補正書】

【提出日】平成27年7月31日 (2015.7.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技に必要な電力の供給を行う電源手段と、前記遊技を司る主制御手段と、前記主制御手段と通信可能に接続され、前記主制御手段からの演出に係る演出制御指令に応じた制御処理を行う演出制御手段と、を備え、

前記主制御手段は、

前記電源手段からの電力の供給開始に伴い制御開始処理を実行する制御開始処理実行手段と、

前記制御開始処理に対し遊技進行のための遊技進行割込み処理を所定の周期で実行する遊技進行割込み処理実行手段と、

遊技領域に発射された遊技媒体が前記遊技領域を流下して所定の始動領域を通過したことに基づき、

前記遊技進行割込み処理において、大当たり抽選に係る乱数を取得する乱数取得手段と、大当たり抽選判定を行う大当たり判定手段と、を備え、

大当たりとなった場合に通常よりも遊技者に有利な特別遊技を実行するぱちんこ遊技機において、

前記大当たり抽選は、所定の数値範囲を有する当否乱数を用いて行われ、

前記当否乱数の数値範囲には、大当たりの抽選結果、及び、はずれの抽選結果に対応する数値範囲が含まれ、

前記当否乱数の数値範囲の少なくとも下限値及び上限値には、前記はずれの抽選結果が割り当てられ、

前記大当たりの抽選結果と、前記当否乱数の数値範囲の下限値及び上限値との間の間隔を、前記はずれの抽選結果に対応する数値を介して確保し、

前記電源手段による前記電力の供給開始後、前記遊技進行割込み処理が発生する前までの間に、前記乱数取得手段にて使用される前記乱数に係る値の更新を実行し、

前記大当たり抽選は、前記遊技進行割込み処理において、前記大当たりの抽選結果と、前記当否乱数の数値範囲の下限値及び上限値との間の間隔を、前記はずれの抽選結果に対応す

る数値を介して確保した前記当否乱数を用いて行われる、ことを特徴とするぱちんこ遊技機。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００５】

上記課題を解決するために本発明は、遊技に必要な電力の供給を行う電源手段（電源基板など）と、前記遊技を司る主制御手段（主制御基板など）と、前記主制御手段と通信可能に接続され、前記主制御手段からの演出に係る演出制御指令に応じた制御処理を行う演出制御手段（演出制御基板など）と、を備え、

前記主制御手段は、

前記電源手段からの電力の供給開始に伴い制御開始処理を実行する制御開始処理実行手段と、

前記制御開始処理に対し遊技進行のための遊技進行割込み処理を所定の周期で実行する遊技進行割込み処理実行手段と、

遊技領域に発射された遊技媒体が前記遊技領域を流下して所定の始動領域を通過したことに基づき、

前記遊技進行割込み処理において、大当たり抽選に係る乱数（特別図柄当りソフト乱数、ハードウェア乱数、特別図柄当り図柄乱数など）を取得する乱数取得手段と、大当たり抽選判定を行う大当たり判定手段と、を備え、

大当たりとなった場合に通常よりも遊技者に有利な特別遊技を実行するぱちんこ遊技機において、

前記大当たり抽選は、所定の数値範囲を有する当否乱数を用いて行われ、

前記当否乱数の数値範囲には、大当たりの抽選結果、及び、はずれの抽選結果に対応する数値範囲（数値範囲 a ～ e など）が含まれ、

前記当否乱数の数値範囲の少なくとも下限値及び上限値には、前記はずれの抽選結果が割り当てられ、

前記大当たりの抽選結果と、前記当否乱数の数値範囲の下限値及び上限値との間の間隔を、前記はずれの抽選結果に対応する数値を介して確保し、

前記電源手段による前記電力の供給開始後、前記遊技進行割込み処理が発生する前までの間に、前記乱数取得手段にて使用される前記乱数に係る値の更新を実行し、

前記大当たり抽選は、前記遊技進行割込み処理において、前記大当たりの抽選結果と、前記当否乱数の数値範囲の下限値及び上限値との間の間隔を、前記はずれの抽選結果に対応する数値を介して確保した前記当否乱数を用いて行われる、ことを特徴とするぱちんこ遊技機である。